

PAIR SLOPE

GEARS & GOODS HISTORY



職人の横顔



MADE IN JAPAN

2020 SPRING & SUMMER Vol.34

我が製品は
ニッポンの職人たちが
工夫を凝らしてその腕を競う。
絵に描いた餅にならぬよう。



MADE IN JAPAN

屋島工房
あさま工房
繊維製作工房
ブーツ製作工房
夫婦坂工房



縫製を駆使したものの作りは数多くある。さらにそれぞれの製品には、それを得意とする職人がいる。裏を返せば、専門の仕事以外は不得意、いや、ほぼ製作不可能である。

餅は餅屋

革ジャン職人はブーツを作れず、ブーツ職人はグローブを作れず、グローブ職人は革ジャンを作れない。さらに細かく述べれば、革ジャン職人は繊維ウェアが不得意。繊維ウェア職人はその逆。

ひと針ひと針の縫製作業では、誰もが良い腕を持つ職人たちではあるが、ミシンなどの加工する道具が異なるので作れない。もし道具がそろったとしても、専門の職人との腕の差が、あまりにも大きすぎる。

何事でも、それぞれの専門家に任せるほうが良い……餅は餅屋。今回はそんなペアスロープの「餅屋」をご紹介します。各職人たちの自慢の品々をご案内しましょう。

目次

繊維ジャケット	4.	ブーツ	38.
繊維縫製工房	14.	ブーツ製作工房	44.
レザージャケット	16.	メンテナンス	46.
革素材・オーダーガイド	23.	ギア&グッズ	48.
夫婦坂工房	24.	革小物ガイド	63.
パンツ	26.	あさま工房	64.
グローブ	30.	夫婦坂通信	66.
手袋製作工房	36.	編集後記	67.

TEXTILE JACKETS



「餅は餅屋」。職人が各製品部門の専門家であるように、繊維素材にもそれぞれに得意な分野がある。「ハイブリッド耐水生地」は、レインスーツに近い防水性能を誇る。「革」を加えれば高級感が漂う。「丹後橋立織り」の綿生地は、優しい通気性と着心地の良さに加え、風合いが素晴らしい。「麻」は、夏も乗りきれぬ通気性と独特な質感。そして何よりも群を抜く耐久性が自慢。「ポリエステルメッシュ」に至っては、夏の専門家。……春から秋にかけて、1着だけで済ませてしまう魔法のような素材はないけれど、そのかわり、季節を感じながら楽しむ装いがある。

綿



丹後橋立織り

麻



空



ポリエステルメッシュ



革



ハイブリッド PC





STP-05VT タンゴジャケット

コットンならではの、わずかに通気性のある着心地よいスウィングジャケット。スタンダードなデザインではあるが、微妙な光沢が存在感を表す。
 QUALITY: 表地 - コットン、裏地 - ポリエステルメッシュ + コットン。
 COLOR: 椿 (つばき)、麴塵 (きくじん)、青藍 (せいらん)。SIZE: S (椿のみ)、M、L、LL、3L (椿はなし)。PRICE: ¥25,000 (税別)



RT-22VT タンゴショートコート

春から秋に心地良い適度な通気性を持つ本格ツーリングコート。整ったシルエットと優れた機能性に丹後橋立織りの際立つ質感が加わり、旅先の風景にも映える洗練された機能美が嬉しい1着。
 QUALITY: 表地 - コットン、裏地 - ポリエステルメッシュ、肩・ヒジ・セキツイ 3～8mm 厚フェルトパッド。COLOR: 青藍 (せいらん)、椿 (つばき) SIZE: S (椿のみ)、M、L、LL、3L (青藍のみ)。PRICE: ¥36,500 (税別)
 ※フェルト製プロテクションの詳細は、15 ページにてご案内。



タンゴハンチング

QUALITY: 表地 - コットン、裏地 - ポリエステル、サイドベルト - 牛革。
 COLOR: 淡墨 (うすずみ)、麴塵 (きくじん)、青藍 (せいらん)。SIZE: 58～60cm (55～57cm・61～63cm は受注生産)。PRICE: ¥11,000 (税別)



V-05VT タンゴベスト

素晴らしい質感の丹後橋立織りで仕立てるとびきりのベスト。ライディングジャケットのインナーとしても、大人の品格漂う男前アイテム。
 QUALITY: 表地 - コットン、裏地 - ポリエステル。COLOR: 麴塵 (きくじん)、青藍 (せいらん)。SIZE: M、L、LL、3L。PRICE: ¥18,500 (税別)

色違いの綿糸で生地を織る。その色は日本の伝統色。



椿 (つばき): 霧がかすんだような淡めの赤
 淡墨 (うすずみ): 水墨画のような淡い墨色
 青藍 (せいらん): やや鮮やかな藍 (あい) 色
 麴塵 (きくじん): 気品あるウグイス色

丹後橋立織り・・・玉虫

タテ糸とヨコ糸をまったく異なる糸色で織り込む。すると光の当たり方で、生地の光沢が微妙に変化する。その発色が変わる様を玉虫に例えた。京都府の天橋立の近くで、伝統的な製法で織られる反物である。

春と秋をメインに、初夏はベンチレーション機能で涼しい風を身体に送り込む。さらにはオプション防寒ライナーで冬をも愛用しようという欲張りのモデル。



DMF-25SA ライディングショートコート

整ったスタイルと豊かな機能性で守備範囲の広いモデル。ベンチレーション装備と防寒ライナーオプションで3シーズン対応。
QUALITY: 表地 - ハイブリッド耐水 PC、裏地 - ポリエステル、肩・ヒジ・セキツイ 3 ～ 8mm 厚フェルトパッド。COLOR: ダークグレー＆ブラック、ダークブルー＆ブラック。SIZE: M、L、LL、3L。PRICE: ¥36,000 (税別)



DMF-25SA
RT-24HL

※フェルト製プロテクションの詳細は、15 ページにてご案内。



【オプション：防寒サステートライナー】
ハーフ型 ¥11,500 (税別)：DMF-25SA/RT-24HL

革の縫製職人と繊維の縫製職人が、それぞれ得意とする分野を担当して作り上げる。これほどまでに手間の掛かるウェアは他にないが、その出来栄え、質感は労力の甲斐、おいにあり。



RT-24HL フィールドショートコート

高機能繊維を母体に、革を贅沢に使ったプレミアムモデル。軽量で防風耐水性に優れる布地と、革ならではの強度と耐久性・質感をあわせ持つ最高品質のツーリングショートコートは、薄着の季節にスタイルを良く見せるすっきりとしたシルエット。前後ベンチレーションに加え、防寒ライナーにも対応し、長期間の着用品が可能。隙の無い1着である。
QUALITY: 表地 - ハイブリッド耐水 PC & ステア牛革、裏地 - ポリエステルメッシュ。肩・セキツイ 3 ～ 8mm 厚フェルトパッド。COLOR: オリーブ、ダークブルー。SIZE: M、L、LL、3L。PRICE: ¥48,000 (税別)
※ウオッシュャブル牛革使用。ドライクリーニング可。

（月夜野工房と夫婦坂工房の合作）



月夜野工房



夫婦坂工房

夫婦坂工房で裁断・縫製した牛革の各部パーツを月夜野工房に送り、ジャケット本体に縫い合わせる。最終仕上げは本店上階の夫婦坂工房でおこなう。



大変凝った作りの襟のストラップは、折りたたむと襟をすっきり見せられる。
製作時に最も苦労した夫婦坂工房製パーツが、袖口までカバーする洒落たアウトパッド。フロントのフラップとポケット周辺を彩るレザーパイピングが極上の高級感を演出。



天然繊維の強者……麻

通気性豊かなザックリとした織りに、シャリッとした素朴な肌触り、そして未永く愛用できる耐久性は、天然繊維の麻なればこそ。



STP-05RA リネンジャケット Spring & Summer

未長く作り続けている定番スタイルのスウィングジャックを耐久性ある麻 100%生地で作ったモデル。暖かい季節を爽快に着こなす一着。
QUALITY: 表地 - 麻 100%、裏地 - ポリエステルメッシュ + コットン部分使い。COLOR: アイスブルー、ベージュ、ライトグレー。SIZE: S、M、L、LL、3L。PRICE: ¥33,000 (税別)



麻ハンチング

QUALITY: 麻 100%、裏地 - ポリエステルメッシュ。
COLOR: アイスブルー、ライトグレー、ベージュ。
SIZE: 58 ~ 60cm(55 ~ 57・61 ~ 63cmは受注生産)。
PRICE: ¥11,000 (税別)



RA-3 リネンジャケット Spring & Summer

暖かい春の日から秋口まで愛用できる、麻の通気性を活かしたライディングジャケット。麻 100% + 牛革アクセントは、たいへん贅沢な仕様。
QUALITY: 表地 - 麻 100% + 牛革部分使い、裏地 - ポリエステルメッシュ + コットン部分使い。肩・ヒジ・セキツイ 3 ~ 5mm 厚フェルトパッド。COLOR: ベージュ、ライトグレー。SIZE: M、L、LL、3L。PRICE: ¥35,000 (税別) [2020 年 4 月上旬発売]



あさ

麻の利点は通気性だけではない。抜き出た耐久性は植物繊維最強の座に君臨、化学繊維を寄せつけない。



RT-22RA リネンショートコート Spring & Summer

しっかりした麻 100% 生地で仕立てた、人気のツアラーコートスタイル。優れた通気性と風景に溶け込む優しい質感が、旅する喜びをより豊かに演出。着心地良く、街着にも使える洗練されたシルエット。
QUALITY: 表地 - 麻 100%、裏地 - ポリエステルメッシュ。肩・ヒジ・セキツイ 3 ~ 5mm 厚フェルトパッド。COLOR: ライトグレー、アイスブルー。SIZE: M、L、LL、3L。PRICE: ¥39,500 (税別) [2020 年 4 月上旬発売]

※フェルト製プロテクションの詳細は、15 ページにてご案内。



ポリエステルとコットンの異なる糸の色を織り合わせて「空」を演じる、耐水・透湿の高機能素材。

SG-088 空 ハーフメッシュジャケット for Summer

身体に涼しさを求める部分にメッシュ、腹部の冷え対策には非通気耐水素材を使い分けた、長距離ツーリング向けサマージャケット。美しい空（もく）調の幻想的模様が夏の旅に爽快。

QUALITY: 表地 - 耐水ポリエステル/コットン&ポリエステルメッシュ、裏地 - ポリエステルメッシュ。COLOR: オレンジ空、ブルー空。SIZE: S、M、L、LL、3L。PRICE: ¥29,500 (税別) [2020 年 4 月中旬発売]

夏、都会は猛暑でも山岳地域ではいちじるしく気温が低い場合がある。長距離走行ならば必要以上にカラダを冷やさないハーフメッシュタイプが機能的。日本全国、気温はまちまちである。



SG-088 ハーフメッシュジャケット for Summer

ハイブリッド耐水 PC(ポリエステル/コットン) 仕様はダークグレーのみラインナップ。SIZE: S ~ 3L。PRICE: ¥28,500 (税別)



※フェルト製プロテクションの詳細は、15 ページにてご案内。

厚手のポリエステルメッシュがカラダに優しく風を送り込む。スタイリッシュにそして軽快に、暑い夏を過ごせるわけがある。

MA-055 メッシュジャケット for Summer

街着にも愛用できるスタイルと着心地だが、目的は涼しく軽快なライディングを楽しむこと。多重構造メッシュ素材にホックボタンダウンがカジュアルライク。

QUALITY: 表地 - ポリエステルメッシュ。裏地 - ポリエステルメッシュ。肩・ヒジ・セキツイ 3 ~ 8mm 厚フェルトパッド。COLOR: グレー、ワイン。SIZE: M、L、LL。PRICE: ¥29,500 (税別) [2020 年 4 月中旬発売]



過剰に風を送り込むことのない、表地上下二重構造のメッシュ素材。



WM-318 メッシュジャケット for Summer

メッシュでは珍しいダブルタイプ。エリの開閉で通風量と外観を変化させられる、機能とデザイン性を両立したモデル。多層構造のメッシュ生地は高級感があり透けず柔らかく肌触り良く、旅先の散策時も快適。

QUALITY: 表地 - ポリエステルメッシュ。裏地 - ポリエステルメッシュ。肩・ヒジ・セキツイ 3 ~ 8mm 厚フェルトパッド。COLOR: ワイン、ブラック。SIZE: M、L、LL、3L。PRICE: ¥29,500 (税別) [2020 年 4 月中旬発売]

繊維縫製工房 月夜野にて



ベアスロープ繊維製品の縫製現場をご案内するのは初めてのこと。誰がどこでどんな想いで縫っているのかだけでなく、今の日本の縫製業も物語る。



①かつて 16 名在籍していた縫製工場に、現在は 4 名 ②ベアスロープ夫婦坂工房から送られた牛革パッドを化学繊維に慎重に縫い込む ③工場のすぐ隣に走る蒸気機関車 ④毎年縫っている STP シリーズ。「いいデキでしょ！」笑顔の弟さん。

「兄弟夫婦のワンチーム」

上州の赤城山と榛名山の間を北上すると、利根川沿いに細長い街並みが現れる。そこは「月夜野」、なんと美しい地名だろうか。その由来は平安時代の歌人が「よい月よのう」といった事とされる。

山と山に挟まれた溪谷に現在でも汽車が走り、薄紅色に染まった夕暮れ時に、汽笛を聞きながら月を見ようものなら、確かにその情景は伝わることだろう。そんな趣ある地の小さな工場で、兄弟二人とそれぞれ奥さんの 4 名でベアスロープのほぼ全ての繊維ウェアが作られている。時には夫婦坂工房との合作で。

兄である工房代表に話を聞けば、父親が 60 年ほど前に縫製業を始め、18 歳より家業を手伝い、今に至る。この道およそ半世紀の大ベテランである。いや、5 歳年下の弟さんや奥様方の腕も決して負けてはいない。縫製歴、約 40 年の職人なのだ。



「30 年くらい前はほんとに儲かりましたよ。当時はこの工場に 16 人おまして、社員旅行に 100 万円使ったくらいですから」。昔を思い出したようにほほ笑む代表。そうだろうな、1 泊や 2 泊で一人あたり 6 万円を超える社員旅行はさぞ豪勢だろうな。

当時は学生のコート類やスポーツメーカーのウェアを量産していた。カウボーイジャケットなども。あのヒラヒラのついたやつで、北米に大量に輸出していたそう。しかしそんな時代は長くは続かない。日本の縫製業の変化の始まり。平成に入ってから徐々に、各ブランド

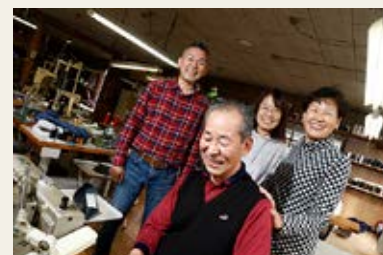
メーカーが国内から海外生産に切り替えたのだ。「ある日突然、メーカーの営業さんが来て、海外で縫製するから仕事はもうないです！」と言われまして急降下です。転職も考えたんですよ。そんな中、ベアスロープさんの仕事に巡り会えたんです」。嬉しそうに話す代表だが、ところが当初は弊社の仕事が生易しいものではなかった、とこぼす。



職人の横顔



ベアスロープ製品はどれも手を抜けないと言うが、あえて品名を挙げるなら上記 3 タイプ。RA-3 と STP はシンプルなのに意外な選択。[RT-24HL] 革部分が夫婦坂工房製とはいえ、革パーツが多く失敗は許されずで、最も手が掛かる。裁断を除いても 4 人で 1 日 4 着が限界。[RA-3] 麻繊維は厚い。重なる部分は何倍もぶ厚く重労働！ [STP シリーズ] これは意外。エリのキレイな仕上げに神経を使い、フロントファスナーの面倒なタコ糸入れ縫製などなど。聞けば納得。



作業を終えれば笑顔の月夜野縫製職人。

一般的なアパレルメーカーの縫製糸は細めの 30 ～ 50 番糸を使う。しかしベアスロープはやや太めの 20 番糸指定。この工場にあるミシンの縫製可能な最大値で、ミシン調整が必要。さらに、生地素材まで厚いものが多く、なおかつ今までに縫ったこともない革までも、仕上げ縫製しなければならない製品がある。同じ縫製業として分かるが、これにはさぞかし手こずったことだろう。しかし職人の意地というものなのか、兄弟で試行錯誤の葛藤はするものの次々と解決してゆく。

弟は兄の技術と根気を尊敬し、兄は弟を頼りにしている。奥さんたちも楽しそうに身体を動かし、実に仲むつまじい 4 人だけの縫製工場である。「あと何年縫っていただけるかなあ……」。ぼつりと口にする代表。いや、まだ引退なんて言わせませんよ。今後はもっと難しい製品を作ってもらいますから。

繊維素材ガイド

化学繊維と天然繊維、これらの素材はそれぞれ独自の特性を持ち、適材適所で使用。さて、機能性重視の“化学”か、環境に優しい“天然”か。



ハイブリッド耐水 PC

ポリエステル 80% & コットン 20% の混紡糸撥水素材。しっかりとした質感ながら、しなやかな伸縮性あり。生地裏側に防水・透湿フィルムをラミネートした弊社オリジナル高性能繊維。



空 もく ……耐水

ポリエステル 77% とコットン 23% の化学と天然の混紡糸を使って織り上げた日本的な木目空調生地。しなやかな伸縮性もあり。裏側に防水・透湿フィルムラミネートの弊社オリジナル高性能繊維。



丹後橋立織り

着心地の良い素材の代表はコットン。丹後橋立織りは 2 色の綿糸で織り上げ、玉虫織りとも呼ばれる光沢が変化する生地。[VT] とはビンテージツイルの略称。カラーは日本伝統の呼び名で。



リネン（麻）

ざっくりと織り上げた麻 100% の繊維には無数のすき間がある。そこからのほどよい通気が心地良い。カジュアルにも着こなせる質感、そして群を抜く耐久性を持つ天然素材の星。



ポリエステルメッシュ

ウェア全体を通気させる大小メッシュの二重構造ポリエステル繊維。近年は夏が増えている。さらには猛暑日も。そんな暑い夏をできる限り快適に過ごすには、この素材がなにより。



丈夫で動きやすいベアスロープ流プロテクション

フェルトパッド

羊毛を主素材とした天然繊維のフェルトは、割れない・ちぎれない・蒸れにくい・劣化しにくい。製品および部位により 3 ～ 10mm 仕様。※非装備モデルあり

LEATHER JACKETS



革ジャンはベアスロープの、夫婦坂工房の看板製品
と言えよう。それだけに意地でも手を抜けない。革
素材は3種類あり、それぞれ個性的。

「牛革」は流通量が豊富で長年作り続けた信頼性あり。
「馬革」は軽快なソフトホースと野性的な表情が魅力
のアンティークホース。

「鹿革」は強い上に優しい肌触りが特長。

製品ラインナップには限りがあるが、どの革ジャン
でも好みの素材を選んで作れるのが、夫婦坂工房の
得意とするところ。

……さて、あなたの1着は、どんなデザインでどの
革素材を使ったどんなカラーだろうか。



革
牛馬鹿

牛

革ジャンの基本は牛革と言えよう。長年作り続けてきたその品質の信頼度は高く、しっかりとした存在感ある素材にまちがいはない。



C-55 アーバンジャケット

ライディングに限らず着こなしやすいシンプルな革ジャン。街着としても日常的に愛用したいライダーにお薦め。すっきりとしたシルエットで飽きることのないスタイルゆえに、未永いお付き合いを。
QUALITY:表地-ステア牛革。裏地-コットン&ポリエステル。COLOR:ダークブラウン、ブラック。SIZE & PRICE:S、M、L- ¥85,000 LL- ¥87,000 3L- ¥91,000 (税別)



【カラーセレクトオーダー】

約10色の牛革から、自分好みの1着が作れます。また、その革の色に合わせて、縫製糸の色も選択。もちろんサイズオーダーも。詳しくは23ページをご覧ください。



G-310D ハイスピードライディング

肩・ヒジに、表革2枚重ねとなるアウトパッドを縫い付け、さらに裏地側にソフトフェルト。その正確な縫製が自慢の高速ライディング最高峰モデル。やや硬派な着心地ながら、走行時は抜群の安定性。
QUALITY:表地-ステア牛革、裏地-ポリエステル。着脱式フェルトセキツイパッド。COLOR:ブラック。SIZE & PRICE:S、M、L- ¥110,000 LL- ¥112,000 3L- ¥116,000 (税別)

DML-82 ライディングショートコート

旅先でもカジュアルに着こなせるスタイリッシュなモデル。肩には美しい曲線を描くアウトパッド、ヒジは内装革パッド補強、背後には動きやすいアクションブリーツを備える。
QUALITY:表地-ステア牛革。裏地-ポリエステル。COLOR:ブラック。SIZE & PRICE:S、M、L- ¥110,000 LL- ¥112,000 3L- ¥116,000 (税別)



DML-82La [レディース]

美しいシルエットで評価の高いDML-82を女性用パターンにシェイプ。受注生産品。
QUALITY:表地-ステア牛革。裏地-ポリエステル。COLOR:ステア牛革各色選択可能(写真はキャメルブラウン)。SIZE:レディースM、L、LL。PRICE:¥110,000(税別)
※軽い馬革での製作やサイズ変更も可。



【オプション:防寒サンステートライナー】
ハーフ型 ¥11,500(税別):C-55、G-310D
全面型 ¥14,000(税別):DML-82/82La

馬

馬革は硬い、重い…？ いえいえ、ぜひ“ソフトホース”に触れていただきたい。きっとその軽快さに一目惚れしてしまうほどの魅力を感じることでしょ。



318W-sh ホースジャケット

柔軟な馬革を得たダブルプレストをシンプルかつシルエットに気を配った着やすい1着に。ご希望のソフトホースカラーセレクトで。
QUALITY:表革-1.1mm厚ソフトホース、裏地-コットン&ポリエステル。
COLOR:ワインレッド(写真)、その他4色より選択。SIZE & PRICE:S、M、L- ¥115,000 LL- ¥117,000 3L- ¥121,000 (税別) ※受注生産品

[カラーセレクトオーダー]

ソフトホースはブラック、アイボリー、ブラウン、ダークブルー、ワインレッド(各季節限定色あり)の中から好みのカラーを選択。詳しくは23ページをご覧ください。



STP-90sh スウィングジャック

ベアスロープの最長定番スタイルがスウィングジャックである。かれこれ30年以上作り続けている。その理由は…やはり飽きないデザイン。
QUALITY:表革-1.1mm厚ソフトホース、裏地-コットン&ポリエステル。
COLOR:ブラック、ダークブルー、その他3色。SIZE & PRICE:S、M、L- ¥105,000 LL- ¥107,000 3L- ¥111,000 (税別) ※受注生産品

SOFT HORSE 馬 ソフトホース



ホースハンチング sh

QUALITY:ソフトホース、裏地-コットン COLOR:ワインレッド、ダークブルー。SIZE:58~60cm(55~57・61~63cmは受注生産)。PRICE:¥18,000 (税別)



V-05sh ホースベスト

シンプル&スタンダードなレザーベスト。軽く着心地のよい馬革で製作。背後2段階ウエスト調整ベルト有。
QUALITY:表革-1.1mm厚ソフトホース、裏地-ポリエステル。
COLOR:ワインレッド、ダークブルー。SIZE & PRICE:S、M、L、LL、3L- ¥52,000 (税別) ※ワインレッド・その他3色は受注生産品



[オプション:防寒サンステートライナー]
ハーフ型 ¥11,500 (税別):318W-sh
全面型 ¥14,000 (税別):STP-90sh

鹿

複雑に絡み合った繊維質で、抜群の強度はもとより、柔軟性、伸縮性にも優れた特性を持っている鹿革。なおかつ、優しい肌触りは唯一無二。



R-50D ディアショートコート

街着を中心とした愛用をお薦めするシンプルなショートコート。とはいえ鹿革の強度・耐久性は他の革に勝る。優しさに強さも秘める一生もの。QUALITY：ニュージーランド産鹿革＋馬革部分使い、裏地・コットン&ポリエステル。COLOR：ブラック、ブラウン。SIZE & PRICE：S、M、L- ¥155,000 LL- ¥159,000 3L- ¥163,000（税別）※受注生産品



【オプション：防寒サンステートライナー】
全面型 ¥14,000（税別）：R-50D

PHOTO：318W D ディアダブルジャック

オーダーメイド & 工房ガイド

用途は？

カジュアル使用かモーターサイクル使用かによってスタイルは異なる。前者は街着として動きやすく、後者はライディングポジションに違和感ない作り。いや、どちらにも使いたいといったスタイルもあり。



カジュアル系かライディング系かは、エリの形状も選択肢のひとつである。

革の表情で選ぶ

なめらかであったり少々荒っぽかったり、ツヤがあったりなかったりと、その動物や加工方法によって革の表面は異なる。革の選択は作るウェアとの相性もあるが、あなたの個性を演出するほうが優先。



左からフラットなステア牛革、ムラ感のあるアンティークホース、そして鹿革。

強度はいかに？

ベルトに使う牛革の3mm厚ともなれば絶大な強度だが、たとえば全て1mm厚として引っ張り強度と耐久性を比較すれば、意外かもしれないが最も強いのはソフトな鹿革。その他はほぼ横一線と言えよう。

しなやかさは？

もちろん鹿革。そして馬革（ソフトホース）、ステア牛革と続く。同じ馬革でもアンティークホースはあえてしなやかさを重視しない硬派向け。コードバンは柔軟とは無縁で、財布等の製作に適する。

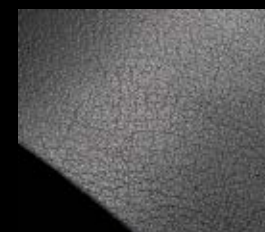
気になるオーダー価格は？

材質変更の場合、牛革を基本としてソフトホースは15,000円増し、アンティークホースは30,000円増し、鹿革は60,000円増しとなるが、これは流通量の違いと、裁断取り都合による価格差である。

【サイズオーダー】基本価格は20,000円増しからワンオフ製作。可能ならどうぞ来店ください。

革は食用の副産物で、「皮」を加工して「革」となり、初めて製品化される。主な素材は牛革。いや、馬革も鹿革もある。その違いや特徴は、実際に見て触れていただくのが一番だが、それがむずかしい方の為に、せめて写真で簡単なお説明を。

革



ステア牛革

牛革の種別は多く、弊社では厳選された生後約2年の北米産牛革を加工して染色、さまざまな革製品の主流となっている。滑らかで自然な表面の1.2mm厚フラットステアの質感は高い。



パンチング加工革

ステア牛革と馬革（ソフトホース）には、5cm四方で約100個の2mm弱の穴を開けたサマー用素材を用意。そしてグローブ（牛革と鹿革）やブーツのパンチング仕様も好評。夏にはなくてはならぬ存在。



馬革 ソフトホース

ステア牛革よりもやや軽量でソフトな質感。表面は馬革独特のムラがわずかにあるが、いたって自然な肌触り。革ジャンなら1着の製作に1.5頭を必要とする。ヨーロッパ産の1.1mmを使用。



馬革 アンティークホース

ベアスロープが取り扱う革ジャン用で唯一の植物性なめし加工のフルタンニン馬革。荒馬のごとく、その表情は少々野性的でワイルド感あり。1.2mm厚の丈夫な素材は強度・耐久性ともに優秀。



鹿革

ベアスロープの全ての革の中で、最もソフトなのが鹿革。しかも同厚比較なら引き裂き強度も最高レベル。奈良県で染色加工した上質な1.4mm厚ニュージーランド産で、革ジャン1着に4頭が必要。

夫婦坂工房

めおとごかこうぼう



ホカホカの作りたてを皆様に

団子でもあるまいし、作りたてがよいというわけではないが、工房で革ジャン・バッグ等の製品ができあがり次第、店舗に下ろして販売している。

来店時に気づかれたお客様も多だろうが、店内には革の香りが漂っている。姫路、奈良、長野で加工された新鮮な革素材を日を空けずに製作しているので、革本来の香りを残したままお客様の手に渡る。これは団子というよりマツタケに近いかもしれない。採りたての香りを楽しむという意味において。

夫婦坂工房は1983年ベアスロープ店舗創業の翌年に稼働した。当時3名、現在5名の職人とあまり変わっていない。その理由、36年間で仕事が増えなかったわけではなく、むしろ増えすぎて対応しきれない状況が続いた。とはいえここは東京の賃貸ビルの1室で、工房を拡張することが不可能。また、拡張できたとしても、縫製職人を希望する若者がいなかったことも要因にあげられよう。結果、現在の職人の年齢は50代が中心。その腕の良い職人たちに



①創業時から変わらぬベアスロープ本店 ②10坪少々小さな店内には革ジャン・グローブ・ブーツのほか、カジュアルグッズもラインナップ ③店舗上階の夫婦坂工房。裁断から縫製までの全ての作業を5名の職人が担う。

よる製品は当たりハズレがなく、どれもが変わらぬ品質になっていることが幸いしている。

皮革縫製一筋の心意気

夫婦坂工房が作る主な製品は革ジャン。かつては1日2着を作っていたが、今では平均1着程度。それは革ジャンの需要が既製品メインではなくなり、カラーセレクトオーダーやサイズオーダーが過半数となったため、1着に要する時間がかかなり増えてし



本店上階にて

工房の名は、本店近隣の都道環状七号線を横切る坂道“夫婦坂”から頂戴。そして弊社の名称“ベアスロープ”は、それを強引に欧文化。もの作りとはまったく関係はない。



革ジャン工程かけ流し
①パターン作成：サイズオーダーはここから始まる ②裁断：革の部位や方向を選びながら ③革すき：革の厚さを調整する難しい作業 ④パーツ製作：トンカチを制する者は革製品を制す。



⑤裏地：フェルトパッド仕様の革ジャンは手間多し ⑥革ジャン仕上げ：目につきにくい部分でも決して手を抜かない ⑦革のマーキング（別注）：自慢の繊細なステッチをよく見ていただきたい ⑧ブランドネーム周りも腕の見せ所。



革ジャン同様にバッグ製作も得意分野。気を抜けない部分、縫製中。



「手ごわい製品」

簡単に作れるものはないが、やはり筆頭は鹿革製品。とくに鹿ハンチングは最大級に難しい。ところで、夫婦坂工房の中でも「餅は餅屋」があり。それぞれに得意技術を持つ。

さて近ごろの状況を、いちばん古株の工房責任者である牧野が語る……「年々難しい縫製になってる」。口数が少ない職人とはいえ、なんと短いのだ。この一言では皆さまに伝わらないだろうから筆者が追記しよう……「カラー・サイズオーダーだけでなく、牛・馬・鹿と革素材の種類も増えている。さらにはワンオフもののバッグも。以前のように同じものを作り続けることが少なくなった。個性を求めのお客様が多くなったのだ。そのようなもの作りは、弊社のような小さくて小回りの利く工房ならではの大きな利点かもしれない」。

今や海外による量産品の価格には、とても太刀打ちできないが、気合いを入れて、心を込めたひと針ひと針の糸の軌跡では、とても負ける気がしない。

SOFT HORSE MESH

ソフトホース
メッシュ

パンチング加工を施したソフトホース。通気性と軽快な着心地は疑う余地なし。夏を涼しく駿馬のごとく駆け抜けるあなたへ……。



GM-02sh メッシュホースパンツ for Summer

夏に快適なパンチングレザー仕様。ひざから下の内側はパンチングを施さず、エンジン熱から素肌を保護。その穿き心地・・・軽快！
QUALITY:表革 -1.1mm 厚パンチングソフトホース。裏地 - ポリエステル、腰に 3mm ウレタンパッド。COLOR: ダークブルー、ブラック。SIZE: ウエスト 73、76、79、82、85、88、91cm。PRICE: ¥70,000 (税別)



GM-32sh メッシュホースジャケット for Summer

馬革に 2mm 弱のパンチング加工。強度と涼しさを両立させた、夏のツーリングレザージャケット。シーズン前、早めのご注文がおすすめ。
QUALITY: 表革 -1.1mm 厚パンチングソフトホース、裏地 - ポリエステルメッシュ。COLOR: ダークブルー、ブラック。SIZE & PRICE: S、M、L- ¥98,000 LL- ¥100,000 3L- ¥104,000 (税別)
※受注生産の場合有



[オプション: 防寒サンステートライナー]
ハーフ型 ¥11,500 (税別)

※ GM-32sh と同デザインの牛革ブラック仕様「GM-32 メッシュジャケット」もあり。PRICE: ¥88,000 ~ (税別)

穿き心地のソフト感が自慢の馬パン。デニムのようにウェアやブーツに合わせやすい濃紺が人気色。

SOFT HORSE & COW

ソフトホース
& カウ

ライディングパンツの素材で、革に勝るものは無いであろう。強度、馴染み、車体のホールド。穿くだけで上手くなるような、それがレザーパンツ。

G-02sh ソフトホースパンツ

穿き心地のソフト感が自慢の馬パン。デニムのようにウェアやブーツに合わせやすい濃紺が人気色。
QUALITY: 表革 -1.1mm 厚ソフトホース。裏地 - ポリエステル、腰に 3mm ウレタンパッド。COLOR: ダークブルー。(他 4 色受注生産)
SIZE: ウエスト 73、76、79、82、85、88、91cm。PRICE: ¥70,000 (税別)



【カラーセレクトオーダー】
G-02sh はソフトホース革のダークブルー (写真) ・ダークブラウン ・ブラック ・ワインレッド ・アイボリーの 5 色より選択可。※ダークブルー以外は受注生産

G-02 カウレザーパンツ

贅沢な前面一枚革作りは面積の大きい牛革ならではの。スソ上げしてもシルエットが崩れないヒザ下ストリート。
QUALITY: 表革 -1.2mm 厚ステア牛革。裏地 - ポリエステル、腰に 3mm ウレタンパッド。COLOR: ブラック。SIZE: ウエスト 73、76、79、82、85、88、91cm。PRICE: ¥65,000 (税別) ※受注生産の場合あり



[スソ上げ] 店頭ではその場でスソ上げいたします。通販の場合は長さをご指定の上ご返送いただければ、弊社でスソ上げいたします。(工賃は無料です。送料はご負担ください)
※革パンツの通販はご自宅でのスソ上げキットを同送いたします。上記のように、ご返送いただいてのスソ上げもいたします。
[オーダー革パンツ] 既製品を基本としたサイズ変更、牛革のカラーオーダーも可能です。費用は ¥9,000 増より (税別)



ストレッチデニム

10 オンス程度の薄手ストレッチデニムがハバを利かせる昨今、この 14.5 オンスは丈夫で動きやすいヘビー級、硬派のストレッチジーンズ。



145s ストレッチジーンズ

しっかりとした 14.5 オンスのデニムをストレッチ加工し、思いのほか動きやすい伸縮性を実現。サンドは製品後染めタイプ。
QUALITY：14.5oz ストレッチデニム。COLOR：インディゴブルー、サンド。
SIZE：ウエスト 30、31、32、33、34、36 インチ（サンドは 28、29 インチあり）。
PRICE：¥15,000（税別）



サンド



【スソ上げ】店頭ではその場でスソ上げいたします。通販の場合は長さをご指定の上ご返送いただければ、弊社でスソ上げいたします。（工賃は無料です。送料はご負担ください）

身を引き締める道具

ウェアに隠され、見られることが少ないベルト。だからといっておろそかにしてはいけません。けってしてパンツの道具だけにあらず、あなたのセンスを引き立てるための名脇役である。



35CC ベルト

牛革二枚重ねの 35mm 幅盛り上げボカシ加工ベルト。ビジネスにも。QUALITY：約 3mm+1.2mm 厚牛革。COLOR：ディープブルー、ディープブラウン、共に濃色ボカシ加工。SIZE：幅 35mm。PRICE：¥14,000（税別）

40CB ベルト

40mm 幅のカジュアルベルト。個性的な色彩のボカシ加工を施す。QUALITY：約 3.8mm 厚牛革。COLOR：ブルー、ブラウン。SIZE：幅 40mm。PRICE：¥14,000（税別）

40CR ベルト

表面には、使い込むほどに革の風合いが増すロウ引き（ハチの巣から採取する蜜ロウ）加工した栃木レザー牛革ベルト。QUALITY：約 3.8mm 厚牛革。COLOR：ブラック、ブラウン。SIZE：幅 40mm。PRICE：¥14,000（税別）



【ベルトウエスト対応サイズ】/パンツ表示サイズで、ウエスト 91cm まで。※サイズカット：ご来店はその場で調整。通販の場合は調整キットを同送。（作業時間：約 5 分）

35CC ディープブルー



35CC ディープブラウン



40CB ブルー



40CB ブラウン



40CR ブラック



40CR ブラウン



GLOVES



手を守る職人の美技

SPRING & AUTUMN



PG-12 ショート

軽快でソフトな操作性を誇るショートタイプ。どんなシーンでも使いやすいプレーンなモデル。
QUALITY:ステア牛革。COLOR:キャメル、ブラック。SIZE:S、M、L、LL。PRICE:¥9,500 (税別)



PGL-01 レディース

ソフトな牛革を使用し、女性専用のパターンで仕上げた使いやすいハーフ丈グローブ。
QUALITY:ステア牛革。COLOR:ブラック、キャメル、ブラウン。SIZE:レディース M、L。PRICE:¥11,000 (税別)
[同型・同色のメッシュ仕様、MGL-02 もあり]



SG-7 セミロング

使い込むほど馴染む牛革の操作性はそのままに要所へ2枚革のプロテクション機能を追加。
QUALITY:ステア牛革。COLOR:キャメル、ブラック。SIZE:S、M、L、LL。PRICE:¥11,500 (税別)

牛



PG-12S ショート 【スマホ対応】

PG-12 グローブの親指と人差し指をスマホ操作対応の牛革に変更したモデル。
QUALITY:ステア牛革。COLOR:ブラック。SIZE:S、M、L、LL。PRICE:¥10,500 (税別)



スマホ操作対応

PG-12S・MG-6S

ナビやスマートフォン、それをグローブをしたまま操作できれば便利なことでしょう。それにお応えするのが、親指と人差し指に画面反応する特殊な牛革を備えたグローブ。※端末機種によって反応の相性があります。

FOR SUMMER



手は発汗しやすい。「手に汗を握る」と言われるほどだ。暖かい季節は通気性のあるグローブで大事な手を涼しくしてあげたい。

鹿革のやさしいタッチと耐久性には定評がある。それに加えて風を取り入れる機能を持ち合わせている・・・快適そのもの。



MG-6 ショートメッシュ

暑い季節に快適なパンチングメッシュレザー。風がグローブ内を通り抜ける抜群の爽快感。
QUALITY: ステア牛革。COLOR: ブラック、ブラウン。SIZE: S、M、L、LL。PRICE: ¥9,500(税別)



MG-7 セミロングメッシュ

強度だけでなく、高い通気性で疲労や集中力の低下を防ぐのが夏のプロテクション機能。
QUALITY: ステア牛革。COLOR: ブラック、キャメル。SIZE: S、M、L、LL。PRICE: ¥11,500(税別)



鹿メッシュ

メッシュである爽快感とともに、鹿革のソフトな肌触りが素晴らしい操作性を発揮。
QUALITY: ニュージーランド産鹿革。COLOR: グレー、ブラウン。SIZE: S、M、L、LL。PRICE: ¥14,000(税別)



うましか

馬鹿メッシュ

ソフトな鹿メッシュボディに馬革アウトパッドを補強したハイグレードサマーグローブ。
QUALITY: ニュージーランド産鹿革/EU産馬革パッド。COLOR: ブラウン、グレー。SIZE: S、M、L、LL。PRICE: ¥15,500(税別)

牛



MG-6S ショートメッシュ【スマホ対応】

MG-6 グローブの親指と人差し指をスマホ操作対応の牛革に変更したモデル。
QUALITY: ステア牛革。COLOR: ブラック。SIZE: S、M、L、LL。PRICE: ¥10,500(税別)

鹿馬



手を守るグローブ。とても大事な道具だから最高峰の革素材、そして腕の良い職人の巧みなワザも大奮発。

鹿

SPRING & AUTUMN

しかやしま 鹿屋島 ショート

理想のタッチが得られる柔軟性だけでなく、粘り強く引き裂き強度にも優れる鹿革グローブ。
QUALITY: ニュージーランド産鹿革。COLOR: ワイン/ブラック、ブラック、ブラウン。SIZE: S、M、L、LL。PRICE: ¥14,000 (税別)



しかやしま 鹿屋島 ロング

鹿革ならではの疲れ知らずの柔軟性を持ちながら、粘り強く丈夫で長持ち。
QUALITY: ニュージーランド産鹿革。COLOR: ブラック、ワイン/ブラック、ブラウン。SIZE: S、M、L、LL。PRICE: ¥15,000 (税別)



うましか 馬鹿 SP ショート

しなやかな鹿革が本体、プロテクションの役目も果たすアテ革は、薄手で丈夫な馬革。
QUALITY: ニュージーランド産鹿革 / EU 産馬革パッド。COLOR: ブラウン、ブラック、グレー。SIZE: S、M、L、LL。PRICE: ¥15,500 (税別)



うましか 馬鹿 SP ロング

袖口からの風の浸入を防ぐロングタイプ。馬革と鹿革の上質なコンビネーショングローブ。
QUALITY: ニュージーランド産鹿革 / EU 産馬革パッド。COLOR: ブラウン、ブラック。SIZE: S、M、L、LL。PRICE: ¥16,500 (税別)

鹿馬

四国 手袋縫製工房

ベアスロープのほぼ全てのグローブは、香川県内のこじんまりとした工房で、一人の凄腕女性職人によって縫われている。ガンカット縫製……そう簡単にはマネのできない腕前に脱帽。

白鳥にて



「真剣勝負」



①グローブの縫製を始めたのが25歳という大ベテランの職人である
②工房はJR讃岐白鳥の近隣。「日本一の手袋産業」地域
③白鳥神社にある、この地域で大正時代から手袋産業を発展させた創始者の像
④小さな工房ながら異なる機能の8台のミシンが整列。旦那さんが引退したため、一人ぼっちで縫うオバちゃん
⑤50年以上前のレトロなミシンも現役
⑥いちばん難しい指先外縫い縫製。右手にピンセット、左手の動かし方が最も重要
⑦甲側と掌側をつなげれば、ある程度のカタチが見えてくる。



その手さばき、神業である

香川県東かがわ市は日本一を誇る手袋生産の街である。いや、かつてと言った方がよいかもしれない。現在は海外生産に移行し、この街で作られている手袋、そう、日本製はほんのわずかだ。

JR 高德線の讃岐白鳥駅、「はくちょう」ではなく「しろとり」と読む。いずれにしても綺麗な名だ。駅を降りて歩くこと10数分、分業の防寒グローブを除き、その他全てのベアスロープグローブをたった一人で縫っているオバちゃん職人がいる。弊社は縫製業で革ジャンやレザーグッズを作るがグローブは縫わない。この道40年のオバちゃんの手さばきを見たら素直に降参、あきらめるしかないのだ。

「昭和50年代はスキーグローブが全盛で、白鳥駅から大勢の縫子さんが降りて各手袋工場に働きに行っていたんですよ。その頃はそこらじゅうの家庭でも手袋縫製が盛んでしたね」

その当時、この工房は身内の5人が朝から深夜まで働いていたそう。やがてスキーブームが去り、ほぼ同時期に他の手袋も海外生産に切り換わり、縫製工場も縫子さんも激減。平成になってからは旦那さんと二人だけになった。そんな時にベアスロープのグローブ作りが始まったのだ。かれこれ20数年前から現在まで、一人で3万双くらいは縫っている。この数は凄いが、平均すれば1日4～5双程度だろう。

弊社のグローブはオバちゃんに100%頼っている。たまに納期が遅れることがあれば、風邪でもひいた

縫製完了！

年代物のでっかいラジカセを聞きながら縫い終える。縫製中の真剣な表情と違って代わって笑顔。そして一言。「この馬鹿（うまし）かグローブがいちばん手が掛かるんですよ！」牛革と比べて鹿革は縫いづらい。さらに馬革が乗っかっているのだからなおさらだと言う。



ベアスロープグローブの生産管理を任せているのが高松市内の屋島工房（ショップ併用）の代表、尾原義則。革を裁断してオバちゃんの工房に持って行き、縫い終わると屋島工房に持ち帰り、グローブにアイロン仕上げをして弊社に出荷。なお、かつては裁断も仕上げもオバちゃんの旦那さんの仕事だった。



が突発の所用か、などと思うわけで、これではいけない。失礼ながら後継者を探そう、と問うのだが、「内縫いのグローブなら縫える人はいるけど、外縫いと言っただけで断られてしまいます。そうとう慣れないと難しい縫製なんですよ」

縫製糸が見えない指4枚合わせの内縫いなら筆者でも縫えるだろうが、そもそも2枚合わせで立体にすること自体、信じられないワザだ。しかも糸が見えて、それをキレイに素早く作らねばならない。操作のしやすさで弊社はガンカット外縫い仕様としたが、それが後継者探しの裏目となる。やはり40年というベテランオバちゃんに頼らざるを得ない。「い～え、私はヒヨコです。隣りのお婆ちゃんは86歳だけど、いまだに革グローブを縫ってますよ！」

えっ……それは恐れ入りました。ならばあと20年は続けられますね。今後ともよろしくお願いします。

グローブガイド

革製品の中で、革素材の質感をもっとも敏感に感じ取れるのが、四国白鳥の腕のいいオバちゃんが縫製したグローブであろう。なぜなら、グローブは肌に直接触れるから。ではそれぞれの革の感触はどうだろうか。使ってみればすぐ分かるが、その前に特徴を理解できたほうが選びやすい。

【牛革】グローブに限らず、牛革は革製品の中心的な存在。その理由は供給量が安定しており、生産性に優れ、強度や柔軟性も備えているから。

【鹿革】柔軟性といえば、やはり鹿の革が飛び抜けている。その操作感は絶品。しかも強度と耐久性が同厚の牛革を上回る。少し高価ではあるが、寿命が長い分、充分に元は取れる。

【鹿と馬のコンビ】柔軟で強い鹿革なれど、なおかつの強度がほしい、というご要望に応えたのが馬革プロテクション。これは牛革でも問題ないのだが、鹿と「馬が合う」から。決して馬鹿ではない。



【バンチングメッシュ】手は汗をかきやすいところ。それが夏ならなおさらで、悪いことに汗の成分は革を傷める。涼しさだけでなく、お持ちの春秋用グローブの寿命を延ばすためにも、バンチングメッシュグローブはぜひお勧めしたい。これも牛あり鹿あり馬バッドあり、のお好みで。



外縫いガンカット縫製：内側に縫いしろがないため、肌に当たる部分はフラットで抜群の操作性が得られる。素材が丈夫で柔軟な鹿革の場合は、さらに優しく軽快。

【サイズ選び】…新品時に親指・人差し指の先端の空間が5～10mmあるものが適正。徐々に縮んで手に合う。※逆に甲側は柔軟に伸びが発生する。

BOOTS



足もとは見られる

変わらぬスタイル、
進化した履き心地



ショート A8

軽快な履き心地が自慢のブーツ。創業翌年から作り続け、幾度もの改良を施した定番モデル。
QUALITY: 1.8mm 厚ステア牛革。ソール・圧縮ウレタン。セメンテッド製法。COLOR: ブラック。SIZE: 24.5 ~ 27.5cm。PRICE: ¥22,000 (税別)

長い間作り続けている信頼性の高いショート A8 ブーツは牛革製。A8D は鹿革と牛革のコンビネーションモデル。定番の牛革ブーツか、思いのほか優しい履き心地の鹿革メインブーツか……手先のグローブと合わせるのも名案。

ショート A8D

メイン素材を鹿革とし、耐摩耗性を要する適所に牛革を配置した鹿牛コンビネーションブーツ。絶品。
QUALITY: ニュージーランド産鹿革 / ステア牛革。ソール・圧縮ウレタン。セメンテッド製法。COLOR: ブラウン、ブラック。SIZE: 24.5 ~ 27.5cm。PRICE: ¥28,000 (税別)



[ショート A8/A8D のソール]
軽く動きやすい履き心地を重要視した圧縮ウレタンソール。
※ソール交換可能



足もとのドレスアップ。

靴作り 1 世紀を超えるリーガルコーポレーションの巧みな技術で、2008 年に生み出されたアーバンツーリストブーツ。使うほどに履き心地の良さが増す。



〔動きやすくも丈夫な牛革〕

R-02A アーバンツーリスト

とてもライディングスタイルには見えないブリティッシュ系ドレスブーツ。〔リーガルコーポレーション製〕
QUALITY: 1.6mm 厚スモーステア牛革。ソール・合成ゴム + 圧縮革。グッドイヤーウエルト製法。COLOR: ブラウン。
SIZE: 24.5 ~ 27.5cm。PRICE: ¥49,000 (税別)



R-02A/08 のソール]
アスファルト上での摩擦力の高さは、弊社ブーツ全アイテムの中でナンバーワンを誇る。
※ソール交換可能

旅に、街に、入念な作り。



R-08 アーバンジョッキー

歩きやすく、操作性が良く、なによりしっかりした作り。これが誠のジップアップブーツ。〔リーガルコーポレーション製〕
QUALITY: 1.8mm 厚オイル調ステア牛革。ソール・合成ゴム + 圧縮革。グッドイヤーウエルト製法。COLOR: ブラウン・ツートン、ブラック。SIZE: 24.5 ~ 27.5cm(R-08)。23.0 ~ 24.5cm (R-08La レディース: ブラックのみ)。PRICE: ¥47,000 (税別)



大地を力強く踏みしめる。

夏の爽快な足もと。



ワークブーツ

厚さはあるが履くほどになじんでゆく丈夫な牛革に、歩く場所を選ばないビブラムソールのコンビネーション。
QUALITY: 2.0mm 厚ステア牛革、ソール・ビブラム。ダブルマッケイ製法。COLOR: ブラウン、ブラック。SIZE: 24.5 ~ 27.5cm。PRICE: ¥35,000 (税別)



ショートグフ

厚手の牛革ボディーに内装も牛革、と頑強な作りながらも、履き心地の良いツリーングブーツ。
QUALITY: 2.2mm 厚弱オールド系ステア牛革。強力マジックテープ着脱式。ソール・ビブラム。ダブルマッケイ製法。COLOR: ブラック。SIZE: 24.5 ~ 27.5cm。PRICE: ¥34,500 (税別)

[ワークブーツ・ショートグフ・グフ-7のソール]
進む道を選ばない、頼もしさを感じさせるビブラムソール。
※ソール交換可能



ショートA8メッシュ

暖かい季節には通気性のあるメッシュブーツの快適さは特筆もの。爽やかなライトグレーは見た目も涼しげ。
QUALITY: 1.8mm 厚パンチングステア牛革。ソール・圧縮ウレタン。セメントッド製法。COLOR: ブラック、ライトグレー。SIZE: 24.5 ~ 27.5cm。PRICE: ¥22,000 (税別)
[春~夏の限定生産品]



ショートグフメッシュ

ブーツの高さを確保して、より安全性を高める。夏の快適なライディングのために。
QUALITY: 1.8mm 厚パンチングステア牛革。ソール・圧縮ウレタン。セメントッド製法。COLOR: ブラック。SIZE: 24.5 ~ 27.5cm。PRICE: ¥31,000 (税別) [春~夏の限定生産品]

[ショートA8メッシュ/ショートグフメッシュのソール]
軽く動きやすい履き心地を重要視した圧縮ウレタンソール。
※ソール交換可能



ブーツ製作工房

ペアスロープのブーツは2つの製作会社で作られている。ひとつは伝統あるリーガルコーポレーション、そしてもうひとつは、ここでご案内する東京の下町からである。



東浅草にて

下町職人、頑張る

弊社革ジャンのように、裁断から仕上げまで一人で作れるものと違って、ブーツは多くの職人たちの分業によって出来上がる（まれには一人でこなすワンオフ製作の靴職人もおられようが）。

東京の東浅草に帯刀商店と屋号を出した家族4人で営むライディングブーツ作りの工房がある。現在の名称は「ベル・タテワキ」で、ペアスロープとの付き合いは長く、材料を持ち運んで製作の打ち合わせをしたりと、すでに30年が過ぎている。当初は20代だった現代表の帯刀氏、令和2年の今は58歳というのだからお互い歳を取ったものだが、とはいえ親父さんは87歳でいまだ革の裁断作業をしておられる現役。我々はまだ若造のようすな。



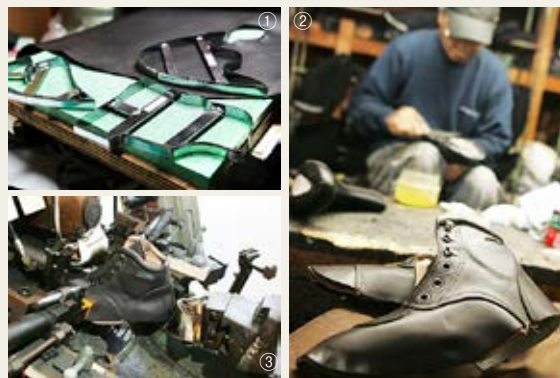
ライディングブーツ作りに筋で奮闘する親子職人。なんと、皆さんで存知の変身および戦隊ヒーローもののブーツも手掛けている。

それにしても由緒ある武士の出だと想像できる“帯刀（商店）”という名は勇ましく、そのままでいいように思えたのだが、親父さんはベル・タテワキと改名した。なぜ“ベル”なのか、鈴やベルマーク集めに熱心だったのか、「う～ん、なんでかなあ、思い出せないなあ、、、」と言う親父さんに、「お父さんは、きっと英語表記がカッコいいからと付けたんでしょっ」と帯刀氏。今から30年以上前の日本は、イタリアを中心とした外国ブランドのブーツばかりで、日本製のほうが少数派だった。やはり欧米的な屋号のほうが“聞こえ”がよかったのだろう。ペアスロープとて同じか。「夫婦坂」でよいものを。

工房の若手番頭のニャンコ。革の香りが染み込んだ作業箱がたいへんお気に入り。



革の裁断は親父さんの担当。その仕事場は雑然と物が置いてあるが、「かたづける暇があったら仕事しろ」という先代の教えだとか。



①ブーツの抜き型を使って各パーツを裁断 ②本体縫製を終えると細部の加工が始まる ③平面的な本体をつり込み作業で立体化する ④昭和の香り漂うベル・タテワキの店構え。「皮革一般 帯刀商店」の屋号は創業時のまま。

現在、ウェアやグローブやバッグ類の例に漏れず、ブーツ作りの職人も減る一方だ。革の裁断から始まり、縫製、つり込み、底付け、仕上げ等の各工程が分業の為、どこか一つの工場が廃業すると靴作りが成り立たなくなる。いや、現実にならなっているもので、その都度対処とのこと。

東浅草は地場産業として革製品があげられる。しかしそれも、25年ほど前にはその1丁目と2丁目だ



「ほら、いいブーツができましたよ！」

笑顔で作りたてを手にする帯刀氏だが、このブーツには苦労させられているわけで……。



ショート A8D

ワークブーツ

【手ごわい製品】
鹿革のコンビネーションブーツ A8D は縫製に手間が掛かる。また、長年作り続けているワークブーツも、職人泣かせの一品。



ベル・タテワキの店舗 兼 作業場

自社ブランドの流通製品はないが、個人オーダーによるブーツ作りはあり。価格はおよそ6万円から。来店は完全予約制。東浅草であなただけの1足を。03-3872-3581

けで35軒あった靴製造の会社が、今では12軒ほどになってしまった。これは低価格の海外製品に押されたことによる廃業が結びつく。

……とまあ暗い話になったが、帯刀氏と筆者はいたって明るい。今回の訪問のついでにしたことは、あ～だ、こ～だの新製品作り。「これ、いいでしょう」「いや、こうしたほうが」「おっ、人気出そうかな」「出るでしょう」。やはり、もの作りは楽しい。

足もとガイド

ペアスロープのブーツには3つの製造方法がある。そしてそれぞれに目的があり、特徴がある。さて、あなたのライフスタイルに合ったブーツは、いったいどれだろうか。

作り方のいろいろ



【セメントテッド製法】
アッパー（本体）とソールを接着により合体。製造工程が少なく、結果的にコスト有利。なにより軽快なブーツ作りに適した製法は“ショート A8”の履き心地で実証。



【マッケイ製法】
アッパー（本体）の内部でソールを縫い付ける製法。弊社のものはその改良版でダブルマッケイと呼んでいる。また頑丈なビブラムソールとの相性も良好。



【グッドイヤーwelt製法】
アッパー（本体）とソールを2工程に分けて縫製。多くの作業を必要とするが「高級な靴の代名詞」といわれるだけの耐久性とクオリティを持つ。リーガル Co. 製。



グッドイヤーwelt製法の断面：ソール上部に練りコルクを敷き詰めており、やがて体重によって足型が形成。その履き心地は極上。（R-02A/R-08/08La）

夏の足元を快適に！

人体の中で、足元は特に発汗量が多い。汗の成分は革を劣化させる原因となるだけでなく、不快感をとまなう。ならば……通気を。



空冷…パンチングレザー！

メンテナンス

ベアスローブ製品は、何もせずとも長持ちするように作ってあります……が、メンテナンスによって、より寿命は延ばせます。ほんの少力でよいのです。あなたの時間を、愛着ある道具たちに使ってください。

革ジャンと革パンツ

メンテナンスが面倒だからと、革ジャン・革パンを避ける方が少なからずおられる。しかしそれは誤解で、ツーリング後は、絞った濡れタオルで虫の死骸の付着などその日の汚れを落とす程度で十分。元々は「手間いらず、丈夫で長持ち」が革の特徴なのです。本格的な保革メンテナンスは1～2年に1度が目安。暖かい部屋でほんの10数分程度の時間を割いて、保革油を愛情込めて丁寧に塗る。ただそれだけです。



保革油が革に染み込むように暖かい部屋で、スポンジや布を用いて軽〜く塗る。お薦めはブーツ兼用のシュプリームクリームデラックス。※鹿革は下段にご案内のシュプリームワックススプレーを。



表面のカドのすれた部分はミンクオイルを指先ですり込む。ある程度なら色落ちやキズを目立たなくする、お手軽補修メンテナンス。ファスナーに塗ればスベリも良い。※全面保革にはシュプリームクリームDX、または馬油を。

唯一、梅雨から夏場に気をつけたいのがカビ対策。密閉されたクローゼットには入れず、ビニールカバーも革には適さない。汚れを落として、通気のある場所に保管を。またはエアコンの効いた室内にハンガー掛け、といった簡単な保管もカビ対策には効果的。



右上：ミンクオイル¥600、右下：マスタングペスト（馬油）¥2,800（共に税別）

左から、シュプリームクリームDX¥2,800、シュプリームワックススプレー（鹿革に効果的）¥2,000、レザーソープ¥1,500（税別）

グローブ

ライディングギアの中で、唯一革が直接素肌に触れているのがグローブ。さらに手は関節の多さも、その仕事量もダントツで、一日に数えきれないほどの伸縮を繰り返し、革の大敵とも言える汗を多量に染み込ませている。そのため、グローブはジャケットやブーツよりも消耗が早いのだが、少しのメンテナンスによって寿命を延ばすことができる。

基本的な手入れは、たまに行う水洗い。革は水に弱いという認識を持つ方は多いが、弊社の革は雨に濡れることを前提に加工しているので大丈夫。



水またはぬるま湯に30分ほど浸け置き、水気はタオルで軽く“押し拭き”。汚れがひどい場合はハンドソープや石鹸でやさしく“揉み洗い”。※洗濯機や台所洗剤の使用は厳禁。



乾燥は太陽光には直接当てず、陰干しが鉄則（ドライヤー厳禁）。干す前に手を入れてカタチを整える。乾いた後に革の油分が抜けてバサバサ感があるようなら、保革油を少量塗っておく。

グローブは最も操作に影響するライディングギア。上記の手入れは寿命を延ばすが、安全上は3～4年程度での交換がお薦め。大事な手を守るために。



レザージャケットのハンガーは肩部分が肉厚なものを。上記ハンガーは革ジャンをお買い上げの方へのノベルティー（非売品）。

ブーツ

〔充実編〕 靴は身だしなみの第一歩、その靴をより末永く、綺麗に保とう。リーガル Co 社製Rシリーズのような美しい仕上げのブーツには特にお薦め。



あらかじめウエス等で汚れを落とし、乳化性クリームを薄く伸ばしながらムラなく塗る。ブーツサイドのコバ（細革）やペロも忘れずに。※塗りすぎ注意。お薦めは、シュプリームクリームDX：¥2,800（革ジャンとの兼用可・税別）



新品時のような美しい光沢を保ち続けたい場合は、ワックスポリッシュをウエスにつけて軽く磨く。さらに水を数滴ブーツに落とし、水滴を広げようように丹念に磨き込む。ワックスポリッシュ：¥1,600（税別）



シューキーパーは型崩れを防いでくれる。湿気を吸収し、抗菌効果も得られる西洋杉で作られたアロマシダーシューキーパー¥4,200（税別）。竹炭はブーツの中に入れて湿気吸収と防臭効果を。1足分¥500（税別）。

〔簡易編〕 時間がなくても、年に最低2～3回くらいはお手入れを。もっとも簡単なのがオイルスプレーではあるが、やはり革の中まで成分が染み込むシュプリームクリームDXでの数分の手入れがお薦め。



左は新品、右は年に数回の手入れを怠らず10年間愛用されている同じブーツ。丹念にメンテナンスされたブーツは、新品よりずっと魅力的。

お気に入り恋愛を……

メンテナンスでご不明な点がありましたら、どうぞ遠慮なくご相談ください。ご来店の場合、必要とあれば実演いたします。破損修理はその状態により判断させていただきますが、可能であればリペアいたします。

クリーニング

ご家庭での洗濯にも限界はある。そんなときはクリーニング屋さんに頼るのが、素材によっては注意が必要。依頼時にひと言添えればトラブルを防げるだろう。（たいていのことは承知のクリーニング屋さんではあるが、念のために）

なお、革ジャン以外のご自宅の洗濯機でも可能。ただしこれも以下をよく読んでからということ。



〔化学繊維・天然繊維〕クリーニング屋さんは洗濯表示に従って作業される。自宅洗濯機の場合は必ずネットに入れて手洗いモード（ある程度シワが出るのは仕方がない）。※着脱式セキツイパッドはあらかじめ取り外す。



〔革と繊維素材のコンビネーションウエア〕牛革素材を部分使いしているウエアはドライクリーニングを。また、シワの問題は多少あるが、自宅での洗濯も可能。ただし上記繊維同様に手洗いモードで中性洗剤の使用を厳守。



〔レザージャケット〕革可能なクリーニング屋さんに依頼。なお、アルカリ性洗剤は色落ちの原因となるので中性洗剤での指定を。※不安な場合は弊社まで。※頻繁なクリーニングは革を傷める場合があり。



アメダス防水スプレーは防水だけでなく汚れ防止にも効果的。撥水&防水効果が衰えたレインスーツにも便利な1本。¥1,500（税別）

GEARS & GOODS

職人の小さなもの作り

さまざまな革素材で多種多様なもの作り。たとえキーホルダーひとつであっても我が職人は気が抜けない。そのグッズの仕事の出来いかで、ほかの製品の功績を決して落としてはならないから。大きな物より、手にする小さな物のほうが大仕事かも。

CORDOVAN



カードホルダー CV

近年益々増えるショッピングカードやポイントカード、財布に収まりきらないカード類をしっかりと収納。20 ポケット。
QUALITY: コードバン + 牛革・馬革。COLOR: ブラック、ブラウン、ロイヤルブルー。SIZE: 75x105mm。PRICE: ¥7,500 (税別)



ACV コインケース

透明感のある美しいアニリン染色コードバンを使った小銭入れ。カード収納ポケット付きで機能的。
QUALITY: コードバン + 牛革。COLOR: ボルドー、バーガンディ、オーク、ライトブラウン、ダークブラウン。SIZE: 98x68mm。PRICE: ¥6,500 (税別)



コードバンキーホルダー

存在感ある光沢を放つブラックコードバンに、内側のブルー・レッドの牛革が気を引く。
QUALITY: コードバン + 牛革。COLOR: ブラック / ブルー、ブラック / レッド。PRICE: ¥3,000 (税別)



カードや名刺、余裕ある収納力。

33CK コードバンカードケース

コードバン仕様は少々贅沢かもしれない。しかしこれでカードや名刺を差し出せば、あなたの気品の高さが相手に伝わる貴族の道具。カードなら 15 枚程、名刺ならおよそ 30 枚は収納可能。
QUALITY: 表 - コードバン (馬革)、内側 - 牛革。COLOR: ロイヤルブルー、ブラウン、ブラック。SIZE: 75x110mm。PRICE: ¥16,500 (税別)



優しさ、そしてぬくもりさえも感じる
鹿革の温かい肌触り。思わずニコッと
してしまうだろう。毎日手にする大事
な道具、フトコロも温まる。



30WLD

鹿



30W2D



30WLD 鹿長財布 / 30W2D 鹿二つ折り財布

優しい肌触りに定評のある鹿革は、丈夫な事も特長。利点はあるものの世に出回らないのは、革素材の極小流通と製作が容易ではないため。職人泣かせの喜びの逸品。
QUALITY:表革 - ニュージーランド産鹿革 / 内装 - 牛革 (全カード入れ仕様)。COLOR: ブラウン、ブラック。SIZE: 30WLD- 95x190mm / 30W2D-98x120mm。PRICE: 30WLD- ¥36,000、30W2D- ¥32,000 (各税別)



30W2C-AH(馬)

30W2/30W2C



ベアスロープのサイフは
内装も「すべて革」。
……これ、極めて少数派。

30W2/30W2C/30W2C-AH 二つ折り財布

30W2 はカード入れ 10 箇所。30W2C はカード入れ 7 箇所 & コインケースのコンビ。どちらも札入れスペースは 2 箇所。かさばらない厚さが機能的。

30W2/30W2C QUALITY: 表革 / 内装 - 牛革。COLOR: ブラウン、ダークブルー。SIZE: 98x120mm。PRICE: ¥27,000(税別)

30W2C-AH QUALITY:表革 - フルタンニン馬革 / 内装 - 牛革。COLOR: アンティークブラウン。SIZE: 98x120mm。PRICE: ¥29,000 (税別)



30W2C/30W2C-AH



30W2



表革ブラックの内装はベージュ。表革ブラウンの内装は上記二つ折り財布のブラウン。

30WL 長財布

ステア牛革のなかでも、特に表面がきめ細かい素材を厳選して製作。お札を折り曲げたくない紳士にお薦め。

QUALITY: 表革 / 内装 - 牛革。COLOR: ブラック、ブラウン。SIZE: 95x190mm。PRICE: ¥32,000 (税別)

COW
& HORSE



CORDOVAN



コードバン……それは魔法の輝き

「革の王様」と称される馬の希少部位、コードバン。1頭で長財布は3～4個しか取れないその仕上げは入念。熟練染色職人の知恵と技で奥深い色彩を放つ。



35WL コードバン長財布 / 35W2 コードバン二つ折り財布

シンプルなコードバン財布の作りは、まったく手を抜けない、気を抜けない。そんな極上の財布、使い込めばさらに輝きを増す。
QUALITY:表 - コードバン(馬革)、内側 - 牛革(表革ロイヤルブルーはベージュ、表革ブラックはブラウン)。SIZE: 35WL-95x190mm、35W2-95x115mm。COLOR:ロイヤルブルー、ブラック。PRICE:35WL- ¥39,000、35W2- ¥36,000 (各税別)

ライトブラウン



オーク

ボルドー

ダークブラウン

35WL-ACV コードバン長財布

35W2-ACV コードバン二つ折り財布

まるで宝石のような透明感ある色彩を表現。その手法は、素材加工職人が一枚一枚手作業でおこなうアニリン(染料)仕上げ。【受注生産】
QUALITY: 表 - コードバン(馬革)、内側 - 牛革。SIZE: 35WL/35W2と同サイズ。COLOR:ライトブラウン、ダークブラウン、ボルドー、オーク。PRICE: 35WL-ACV ¥43,000、35W2-ACV ¥38,000 (各税別)



コードバン

オイルドホース

アンティークホース



面積が小さいコードバン革。



2020年モデル内装革はフチ返し仕様。

31CL コードバン長財布

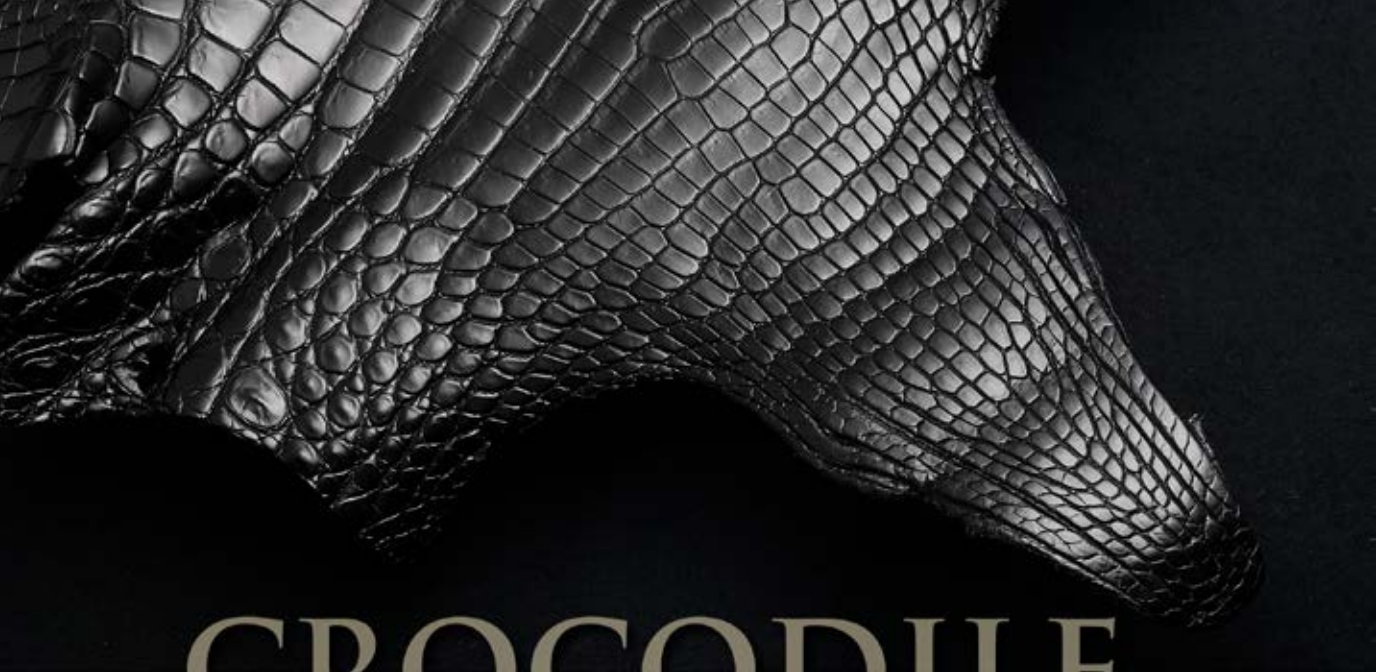
馬の希少な部位、革の王様コードバン。入手困難であること、そして面積が小さく、馬一頭分で数個しか作れないため、年間生産数に制限あり。手にすれば、その艶やかで透明感のある表情に魅了される。
QUALITY:表 - コードバン(馬革)、内側 - 牛革。COLOR:ロイヤルブルー、ブラック、ブラウン。SIZE: 100x195mm。PRICE: ¥39,000 (税別)



[内側] QUALITY: 牛革。COLOR: アンティークホース・オイルドホースはキャメル、コードバンはスカイブルー。

スマート札入れ

内ポケットにもスッキリと収まる超薄型の札入れ。フラップ無し構造で瞬時に中身を取り出すことができ、見た目も使い勝手も実にスマート。カードポケットは6枚分。個性ある馬革素材で。
QUALITY & COLOR: 表 - アンティークホース(ブラウン)、オイルドホース(ライトブラウン・ブラック) …全てムラ染め馬革、コードバン(ロイヤルブルー)。SIZE: 190 x 92mm。PRICE: ホースレザー ¥15,000、コードバン ¥19,000 (各税別)



CROCODILE

クロコダイル…本物の存在感

さまざまな革の中でも特に希少で高額、そして美しく輝く表面模様から「革の宝石」と称される。ワニも多種存在するが、比較的小さなナイルクロコは別格。その造形美に魅入ってしまう。



クロコキーホルダー

濡らすのはもったいない。家の鍵に愛用を。
QUALITY: 表面 - クロコダイル(腹部サイドまたはテール使用)、内側 - ステア牛革。
COLOR: ブラック。PRICE: ¥5,500 (税別)

クロココインケース

クロコダイルに守られた小銭は、さぞ活躍することだろう。ちょっとしたお洒落な贅沢も粋ではなからうか。
QUALITY: 表面 - クロコダイル(腹部サイドまたはテール使用)、その他ステア牛革。COLOR: ブラック/内装 - サンド。SIZE: 98x68mm。PRICE: ¥10,000 (税別)



大きなうろこ模様は丈夫なテール部分。先端の黄色いタグは国際取引法にもとづく正規輸入品の証。



ベアスロープ仕様のクロコダイルは、やや光沢を抑えたマット仕上げ。メインの腹部周りは整った模様。



細かな美しいうろこ模様は首回りと頭部。面積が小さく、作れる物に制限はあるが、魅力的な部分。



センター

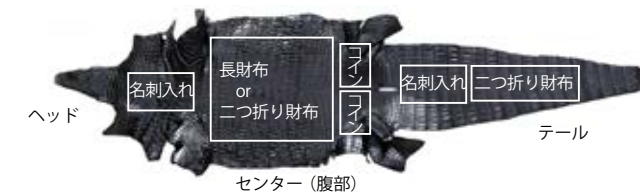
テール

55C2 クロコ二つ折り財布 センター/テール

センター取りは腹部を左右対称に裁断、そして強度に優れるテール取り、金額の問題ではなく、好みで選択を。
QUALITY: 表 - クロコダイル、内側 - ステア牛革。COLOR: ブラック/内装 - サンド。SIZE: 95x115mm。PRICE: センター取り - ¥58,000、テール取り - ¥45,000 (税別) [数量限定 受注生産品]



ヘッド



ヘッド

テール

53CK クロコカードケース (名刺入れ) ヘッド/テール

クロコダイルのカードケースが、はたして必要かどうかはさておき、本物を持つ、というのは満足感が得られるのではなからうか。カードなら約 15 枚、名刺なら 30 枚少々は収納可。
QUALITY: 表 - クロコダイル、内側 - ステア牛革。COLOR: ブラック/内装 - サンド。SIZE: 75x110mm。PRICE: ヘッド取り - ¥35,000、テール取り - ¥28,000 (税別)

[クロコダイルの裁断部位]

入手するナイルクロコの全長は 120 ~ 160cm。この大きさが弊社のベストサイズ。ではどの部分で何を作る・・・のご案内。
[ヘッド] 名刺入れなら 1 個、コインケースなら 2 個。
[センター] いちばん面積のあるメインステージだが長財布ならたったの 1 個しか作れない。二つ折り財布なら 2 個が可能。
[テール] 全長の半分近くの尾はより強度ある部分。丈夫な二つ折り財布や名刺入れ、その他小物に適応。

[ワニとサメの共演]



60CS クロコ&シャーク長財布

クロコダイルの頑丈なテールを大胆にもサメにくり抜き縫製。内装は収納力あるマチ付きファスナー付、とインパクトあり機能性あり。
QUALITY: 表 - クロコダイル&ヨシキリサメ、内側 - 牛革。COLOR: 表革 - ブラック/内装 - サンド。SIZE: 92x190mm。PRICE: ¥66,000 (税別) [数量限定 受注生産品]



夫婦坂職人仕込み

弊社工房はレザーバッグも得意分野。ジャケットや小さなレザーグッズ作りのノウハウを取り入れ、選りすぐった丈夫な革でさらに巧みに。



大切な小物をどこにでも持ち運び、手頃な大きさとシンプルな形で誰にでも似合うバッグです。

MSB-1

大きすぎず小さすぎないカジュアルショルダーバッグ。洗練されたシンプルなカタチは、さまざまなウェアスタイルにも、どんな景色にも、街並みにも溶け込む。
QUALITY：ステア牛革、ベルト・ナイロン&ステア牛革。COLOR：ブラウン、ブラック、ダークブルー/ダークグレーバイピング。SIZE：24.5x18.5x6.5cm。PRICE：¥25,500 (税別)



牛革



馬革

BY-2L

ベルト調整でショルダーとウエストバッグの2通りの使い分け。革素材やカラー選択はライフスタイルに合わせて。
QUALITY：牛革/馬革。COLOR：牛革-ワイン、ブラウン、ダークブルー、ブラック。馬革-アンティークブラウン。SIZE：21x16x5cm。PRICE：牛革-¥18,500、馬革-¥20,000 (税別)



WB-1 ウエストバッグ

創業以来作り続けている定番モデル。上部は小銭入れポケット。イマドキは肩から斜め掛けも。
QUALITY：ステア牛革。COLOR：ブラック、ブラウン、オリーブ
SIZE：フロントファスナー寸法約 32cm。PRICE：¥14,000 (税別)

WB-3 ウエストバッグ

WB-1 より小ぶりながら、必要最低限の収納容量を確保。上部は小銭入れポケット。
QUALITY：ステア牛革。COLOR：ブラック、ブラウン、オリーブ
SIZE：フロントファスナー寸法約 29cm。PRICE：¥10,500 (税別)



BS-1AH

BS-1SC



BS-1AH/BS-1SC

丈夫で未永く愛用できるバッグを考えたなら、外装は全て革。意外に軽量で使い込むほどに増す質感、愛着が湧く逸品。
QUALITY：BS-1AH フルタンニン馬革、BS-1SC シュリンクステア牛革、内装-帆布+ナイロン。COLOR：BS-1AH アンティークブラウン、BS-1SC ブラック。SIZE：26x34x12cm。PRICE：BS-1AH ¥52,000、BS-1SC ¥48,000 (共に税別)



ポストマンバッグの旅

なによりも丈夫な作り、その上でA4書類や本がすっぽりと収まる収納力。夫婦坂工房がお届けする、旅に出たくなるメッセンジャーバッグ。



ポストマンバッグ MP-1

革本来の野性的な表情が頼もしい。A4サイズの書類や本が複数入る収納力ゆえ、ビジネスユースにも活用を。
QUALITY: シュリンクステア牛革、フラップ裏 - ビッグスウェード、内装 - ナイロン、ベルト - ポリエステル&シュリンクステア牛革。
COLOR: ブラック、ダークブルー、ブラウン。SIZE: 30x40x10cm。
PRICE: ¥48,000 (税別)



開口部は両開きファスナー。さまざまな物を収納できる大容量の1室タイプ。内側に小物ポケット付き。



重い荷物を想定して、ベルトと本体は頑丈な縫製。なお、ポリエステルベルト破損の場合、交換可能。



あの頃と変わらない 機能的なカタチ

学生時代から、このカタチをしたスポーツバッグをさがしていた。さまざまな好みのブランド名を誇らしげに。今は、旅の相棒に。。

PS スポーツバッグ-CL

特にオールレザーの必要性はないのだが、クラシカルな革製の質感を求める方に。PAIR SLOPE 革ロゴは職人のプライド。
QUALITY: ステア牛革、内装 - ナイロン。着脱式ポリエステルショルダーベルト付属。COLOR: 10色の牛革よりセレクトオーダー。
SIZE: 約 29x48x24cm。PRICE: ¥59,000 (税別)
※受注生産品
※好みの革文字を入れる別注製作も可能 (要見積り)。



※背面デザインはオールレザータイプとハンブタイプ、共にワンポイント革エンブレム。



PS スポーツバッグ-2

ヘルメット+αが収納できる手持ち・ショルダー兼用バッグ。側面片側の刺しゅうロゴはスポーツバッグの決め手。
QUALITY: 耐水コットン帆布+ステア牛革、内装 - ナイロン。着脱式ポリエステルショルダーベルト付属。COLOR: ネイビー、ベージュ、オリーブ。SIZE: 約 29x48x24cm。PRICE: ¥26,500 (税別)

ボディバッグで 身軽に軽快に。

両手をフリーにできる活動的なバッグ。
そこそこの容量がありながらもコンパクトで都
会派の形状は、昨今人気を博している。さらに
レザータイプとなれば抜群の存在感あり。



PHOTO：カラーオーダーメイド例

PHOTO：カラーオーダーメイド例



BB-WB ボディバッグ

クラシックなウエストバッグ「WB-1」を、大容量の背負えるバッグ
にアレンジ。仕切り無しの箱型で、2Lのボトルも余裕で収納。配
色を楽しむ特注もお勧め。内装および上部にポケットあり。
QUALITY：ステア牛革、内装 - ナイロン。COLOR：ダークブルー /
グレーバイピング、ブラック / ガンメタバイピング (その他はカラー
オーダー)、SIZE：53x14x12cm。PRICE：¥24,000 (税別)



ウエストバッグとしても愛用可能。WB-1
(P57) の約 1.8 倍の容積。



動き回ってもファスナーが開かぬよう、
スライダーにジョイントパーツを装着。

【カラー・革素材オーダーメイド】

各種ボディバッグは素材の変更をはじめ、
全体もしくは部分的なカラー変更や糸の色
までもオーダー可能。金具の追加等、仕様
変更もご相談ください。

オーダーメイド価格：各ボディバッグ価格の
¥5,000 増し (税別) より、要見積もり。



牛革



ソフトホース



鹿革 / アンティークホース

BB-1 ボディバッグ

大人の背中に似合う、シンプルで上質な構成。角形で収納力が高
く、中型タブレットも収納可能。ダブルファスナー、内側 2 ポケット。
QUALITY：ステア牛革、内装 - ナイロン。COLOR：ブラック (カラー
オーダー可)、SIZE：32x24x9cm。PRICE：¥28,000 (税別)



〔各タイプ左側はオーダー見本〕



〔各タイプの寸法は収納部分〕

〔BB-1/3 用オプション〕横ぶれ防止ウエストベルト¥1,000 (税別)

BB-3 ボディバッグ

左右両側にファスナーを備える正面ポケットがユニーク。動きを妨
げない絶妙なサイズ。主室はダブルファスナー、内側 2 ポケット。
QUALITY：ステア牛革、内装 - ナイロン。COLOR：ブラック (カラー
オーダー可)、SIZE：30x20x6cm。PRICE：¥26,000 (税別)

印伝グッズ

鹿革に漆（うるし）塗りの模様を描いた古くからの伝統的な素材。その質感に癒やされる。

トンボは後戻りせず、前にしか進まない「勝ち虫」と言われ、サクラは「散りぎわがよし」とされる。どちらも男の“いさぎよさ”を表し、戦国時代は武将が好んで衣装に取り入れた。



印伝ハンチング

印伝をデニムや牛革のサイドに組み入れる。QUALITY：デニム or 牛革 + 印伝黒トンボ。PRICE：デニム印伝¥16,000、牛革印伝¥22,000（税別）
【受注生産品】

Aタイプ

印伝キーホルダー

ステア牛革にひと手間加えた印伝共演グッズ。共にA・Bタイプがあり。QUALITY：牛革 + 印伝。COLOR：赤トンボ、黒トンボ。PRICE：¥2,500（税別）

Bタイプ

BY-2L 印伝

56ページのBY-2Lを基本に、印伝を組み合わせたワンオフの製作品。QUALITY：牛革 + 印伝。COLOR：各色牛革 + 各色印伝。PRICE：¥24,000（税別）
【カラーセレクト受注生産品】

印伝コインがまぐち

手のひらサイズの小銭入れがまぐち。どんぐり鈴がお洒落。QUALITY：鹿革 + 印伝、内装・ビツグスエード。COLOR：赤トンボ、黒トンボ、黒小桜。PRICE：¥5,500（税別）

印伝こがねもちホルダー

500円玉がすっぽりと収まり、いざという時に役立つグッズ。QUALITY：牛革 + 印伝。COLOR：黒トンボ、赤トンボ、黒小桜。各A・Bタイプあり
PRICE：¥2,500（税別）

Aタイプ

Bタイプ

世界にひとつ あなただけの オーダー革小物

何を作ろう自分オリジナル

ラインナップ製品では満足できないあなたに、キーホルダーからバッグまで、ご自分だけのオリジナルグッズのご提案。製作はベアスローブなれど、作る楽しみが味わえます。世界にたった一つの逸品を。



バッグや財布は、カラーや革素材を変更するだけでもオリジナルとなる。クロコダイルやコードバンをワンポイントマークに使うのも面白い。

革の素材を選ぼう

牛革や馬革がメイン素材だが、コードバンやクロコダイルにサメ、伝統的な印伝・しぼり染めの鹿革なども部分使いすれば個性豊かなオリジナルグッズになる。右の革の品質を考慮して、さて何を作ろうか。

内側も大切なポイント

表面はラインナップ製品そのままでも、内側の革色を変更するだけで雰囲気はかなり異なるものになる。普段見えないところに手を加えるのも粋な作り方である。



糸の色でアクセント

ベアスローブ製品は革と同色の糸を使っていない。黒の革でもダークグレー糸といった具合に。それは自慢の縫製を見ていただく意図もある。さらに糸の色を大胆に変更も。糸選びは楽しいものです。



気になる価格？

飛び抜けて高額なのはクロコダイル。財布ひとつでも革ジャンと同等の価格になるのだからとんでもない。次にコードバン、シャーク、鹿革、馬革と続く。ワンオフオーダー価格はそれぞれの5,000円増しから。

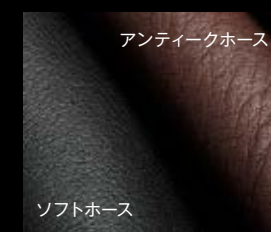
夫婦坂工房、そしてあさま工房の自社で作る繊細な小物たち。その革素材も色や表面や特徴がさまざまあるわけです。

革素材のいろいろ



ステア牛革

フラットな表面の1.2mm厚「ステア牛革」は10色あり、革ジャンからグッズと広範囲に使用。革本来のシワが現れている「シュリンクステア牛革」は、1.6mm厚でバッグを中心とした素材。



馬革

1.2mmアンティークホース、1.1mmソフトホース共に革ジャン用に用意した馬革ではあるが、バッグ類にも適用可能。なお、腰のあるアンティークホースは財布の素材としても使える。



コードバン

馬の背後の面積の小さい希少部位。そのなめらかさと光沢は、他の革ではマネのできない質感。繊維質の特性からバッグ本体の製作はできず、部分的なパーツや財布等の小物作りに適する。



鹿革（印伝／しぼり染）

印伝は鹿革に漆（うるし）塗りで模様を表現した素材。しぼり染は鹿革を糸でしぼって染めた京都の染物屋「いつつ」の作品。どちらも古くから伝わる工芸品。それらの革は薄く、他の革と合わせて製作。



シャーク

荒々しく硬そうな革に見えるが、実はしなやかなヨシキリサメの革。三陸の気仙沼で水揚げされ、ヒレは高級食材フカヒレとして珍重されている。海中での勇ましい姿のごとく、革の強度・耐久性あり。



クロコダイル

「革の宝石」と称されるにふさわしく、大小さまざまなうろこ模様が美しいナイルクロコ。高価だけでなくワシントン条約でも制限され入手困難。よって弊社では財布等のグッズ専用に製作限定。

革小物作りのスペシャリスト

あさま工房

夫婦坂工房の弟分として 1993 年に始動した工房。キーホルダーからバッグまで、特に財布作りは、この工房の職人ならではの技術で丹念に仕上げています。



コンピューターから針と糸へ

長野県佐久市の標高約 700 m にある“あさま工房”。その名は工房から数十歩で望む、いつも遠慮がちに噴煙を吐いている浅間山から頂いたもの。まあ時にはズド〜と勇ましく怒る時もあるが。

本店夫婦坂工房の半分にも満たない小さな工房で、夫婦二人が骨休めに浅間山を眺めつつ、こつこつと丹念に革小物を作っている。その主は佐々木重光^{しげみつ}。私事で恐縮だが、筆者のカミさんの弟である。

佐々木は元々縫製職人ではなかった。コンピューター系の学校を出て、当時の花形であったシステムエンジニアとなったが帰宅は毎日深夜、早朝に出勤といった日々。夜中でも電話が鳴り、24 時間気が休まらなかったという。今じゃ超ブラック企業でしょうな。そして 30 歳を過ぎたころ、ついに体調を崩すこと



になった。そんな時に、声を掛けたのが筆者だった。

縫製作業は誰にでもできる仕事ではないが、趣味がプラモデル作りなので、まんざら不器用でもなさそう。しかし筆者以上に短気なのはいかなものか。いやまてよ、魚釣りは「気長より短気」と言われ、短気のほうがエサや道具を替えて工夫するから釣れるのだ……といった無責任な勧誘だったと記憶している。

「弱った身体のせいもあってか、コンピューターの 0 と 1 の世界に魅力も夢も感じられなくなりました。同じモノ作りだけど、目に見えるアナログ的なことをしたくなったんです」

こうしてペアスロープ専属の工房となり、いつのまにか職人歴 27 年目となった。

「一番最初に作ったキーホルダーで、いきなりダメ出しをくらいました。同じ型紙で作っても長さがミリ単位でまちまちだったんです。一つ一つはお客さ



信州佐久平にて



① 3 台のミシンと加工機器を器用に扱い、夫婦で多種多様な革小物を極小生産。
② 新製品は試作する前に、各パーツの縫い方や仕上げ方法をテスト。これが重要。
③ 長財布の革パーツは 17 枚になる。ご覧のように弊社の財布は「ぜ〜んぶ革」。
④ 余った材料で好きなように作る工房夫婦の私物。遊び心からアイデアも浮かぶ。
⑤ ハンチング作りは以前からの得意分野。

んには分からないけど『同業社が見ても、恥ずかしくない仕事をせよ!』と言われたことは、今でも忘れません」……そもそも革の伸び方向や縫製のコツを教えもしないで、初心者になんかキツイこと言ったのはいったい誰だ! って、たぶん筆者であろう。

短気の効能発揮

27 年前の 1993 年、900 円のキーホルダー（現在は税別 1000 円。これほどの時間が経っても 100 円しか変わらないのは、単なる値上げ忘れ）で苦戦した佐々木だが、今では夫婦坂工房に革小物の作り方を教えるほどの腕前になっている。ところが涼しい顔してられないのがペアスロープというブランドの厳しさで、さらにも増して難しいアイテムを次々に作り始めるのだ。



「コードバンの財布が増えてます。キレイな革素材だけにキズにえらい気を使います。その後のコバ(革の断面)処理にも神経使うし、何日も掛かるし、だもんで手間ばっかですよ!」。牛革の財布にも「菊寄せ」という内側四隅の高度な仕上げ縫製はあるが、

慣れと腕でカバー。しかしコードバンはそうはゆかない。さらには、「鹿革の縫製も困ったもので、柔軟性があるから言うこときかない。縫製の滑りも悪くて進まない」とはいえ、短気の成せる工夫あり。

革ジャンやグローブにブーツと、各工房の強敵は共通して“鹿革”。まるで悪役みたいに言われるけど、相反して鹿革の製品は人気がある。その訳は……優しい肌触りと使い心地、おまけに丈夫。申し訳ないが今後も増えるでしょうな。



「一番気を使うのはコードバン、柔軟な鹿革も手ごわいですねえ」

鹿革



クロコダイル

コードバン

革ジャンも縫えるあさま工房だが、やはり財布が難問。[鹿財布]どこの革縫製工房も「手ごわい」と言われ始める縫いづら鹿革。[コードバン]裁断も縫製も気を使う。仕上げに至っては他のどの素材よりも手間が掛かる。[クロコダイル]これが縫えれば超一流の職人。

めおとざか

夫婦坂通信

カタログ情報はこれでおしまいです。
もっともっとベアスロープを知りたい方はウェブサイト
をご覧ください。でもその前にこのページも……カタ
ログ裏話です。

by H.Mitsuhashi



ベアスロープの店舗をふたつ同時にご案内。

江戸時代までは、京都から見て東京（江戸）は「下」の地だった。したがって京都から東京へは「下る」と言われていた。「くだらない」という言葉があるが、京都伏見などの美味しい酒は「下る酒」と江戸庶民に珍重された。酒に限らずそうでないものは「下らないもの」と言われ、つまらない、どうでもいい、という意味になっていた。諸説あるが、現在でも日常で使われている。

時代は変わって明治になると京都・東京間の上り下りは逆転した。その明治中期に建てられた間口の広い商家が現在のベアスロープ京都伏見店である。とはいえ営業開始は平成24年と歴史は浅いのだが。

暖簾をくぐって格子戸を開けると革小物を置いた土間。ウエアは靴を脱いで畳の部屋に上がらなければならないという面倒はあるが、じっくりと見ることができる。



堂々とした明治中期の商家を、内外装ともに限りなく原型を留めて営業。製品お買い上げ後は、珈琲ルームで蔵と中庭を眺めながら、店オリジナルのブレンド珈琲でおもてなし。

京都伏見店



およそ130年前に建てられた風情ある木造商家、京都伏見店のほうがベアスロープの本店だと勘違いされよう。しかし昭和58年から営業の東京都大田区にある店舗のほうが、まぎれもなく本店である。

東京都道環状七号線沿いにある店。そのドアを開ければ、いきなりグッズやウェアがずらりと並ぶ。商品スペースは京都伏見店の3分の1以下か。珈琲ルームもなければ、中庭もあろうはずがない。こうなると本店は魅力に欠けると思われることだろう。しかしそんなことはない。

店舗上階には夫婦坂工房がある。豊富に材料があり、腕のいい縫製職人達がいる。店舗スタッフでも難解なオーダー品は、上階から職人が下りてきてお客様に直接ご説明ができる。決して「くだらない」もの作りはしないのである。まあどちらの店でも品質は変わらないが。



環状七号線に面した1983年創業から変わらぬ姿の本店。10坪少々小さな店内だが、充実した製品ラインナップ。広ければ、風情あればいいものではない……負け惜しみ。



東京夫婦坂本店

店舗上階は、革ジャンやバッグ類を作る夫婦坂工房。不定期ではあるが「工房見学」なる少人数無料イベントをおこない、時にはラインナップにない特別な小物を販売。開催はホームページにて送信。

編集後記

職人の横顔

今回は弊社製品に関わる各工房の職人の皆さんを紹介。これだけ一堂にご案内するのは初めてのことでしょう。いつ頃から、ここで、誰が、何を、なぜ、どのようにどんな思いで作っているのかを、少しだけでもご理解いただけたなら幸いです。

2週間足らずでいっぺんに各工房を巡って、実際に作業している現場を見て、普段の仕事打ち合わせとは異なる職人の世間話などを聞いていると、作る物は違えど、どの工房にも共通点があった。それは後継者がいないことである。そのことは以前からうすうす感じてはいた。

各工房の職人にはご子息がいる。後継者の可能性はあるわけだが、継がせまいとの考えもあるようだ。確かにひと昔前は繁盛していた。しかしどんなに良いもの作りをしても、日本製よりも海外生産の低い価格の製品に人は集まってゆくわけで、よって生産量は減り、工賃も上がらない。

これは弊社にもおおいに責任がある。「価格じゃない、品質で勝負だ!」と唱え、それでも価格を抑えつつ、手間ばかり掛かる製品を頼んだのである。これでは職人が潤うはずがない。かと言って値上げをすれば、お客さんは離れてゆくだろう。ではどうしたらよいのか……それが分かっていたなら、今ごろ職人の愛車はポルシェやベンツであろうはずなのだが。

ちょっと深刻そうには書いたものの、工房巡りでの後継者話はほんの少して、ほとんどがもの作りの話。「鹿革は手間が掛かるんで減らして」「コードバンは気を使うんだな」「少しは楽にできる縫製はないものですかねえ」、「……ないですよ」。

仕事中の現場では真剣な表情でも、会話は笑顔。どうやら職人という人種は、言葉に反して難しい仕事ほど嬉しいようだ。ならばもっと高度な、笑い転げるほど嬉しい仕事を計画しよう。「もう歳なんで」、えっ?、冗談じゃない。まだしばらくはお付き合いさせてもらいます。

ベアスロープ代表 三橋 弘行